

事業創造アイデアソン・フォーラム（新規）

アイデアソン（Ideathon）とは「アイデア（Idea）」と「マラソン（Marathon）」を組み合わせた造語で、商品やサービス、ビジネスモデルなどのプランニング手法です。

・今回は大手企業の新たなベンチャー企業設立手法として近年注目を集めつつある「カーブアウト*」手法を学び、自社における新規事業のアイデア、シーズの事業可能性について調査・研究を行います。

カーブアウト事例のベンチャー企業担当者から事業概要やサービス・技術等を聞き、アイデアソン手法による新たな視点でサービスの新たな活用方法や、機能をチームで検討することを通じて、事業創造に繋がるアイデア体験をして頂きます。

*カーブアウト 企業が事業の1部分を切り出して、その事業を社外事業の1つとして独立させること。独立した事業は、新たにベンチャー企業として設立される。

初回は、アイデアの出し方の講習、参加からのテーマを選定してサービス創造のアイデアソン合宿を開催予定。

・コーディネータ 齊藤 学（さいとうまなぶ）

講師に多数の新規事業立ち上げサポート実績のあるコンサルタントをコーディネータにお呼びしております。

- ・スカイライトコンサルティング株式会社 ソーシャルイノベーション・ラボ リーダー
- ・一般社団法人PMI日本支部 理事
- ・株式会社Lentrance 取締役（独立社員）
- ・一般社団法人新興事業創出機構（JEBDA）理事
- ・広島修道大学・広島市立大学非常勤講師
- ・PMP（Project Management Professional）
- ・官公庁、大手民間企業を中心に社会変革に繋がる様々なプロジェクトに従事する傍ら、非営利団体・大学等教育機関を対象としたプロジェクトマネジメント（PM）の啓発・実践活動を実践。最近では研究開発領域における事業開発・プロジェクト推進に関する調査研究も実施中



・開催日程、時間

原則として、隔月、全6回 各回3時間程度。14:00～17:00
6月18日、8月20日、10月29日、12月3日
2月21日～2月22日（合宿予定）

事業創造アイデアソン・フォーラム（開催の狙い）

企業が成長するためには「新規ビジネス」を興すことが期待されますが一般的には、次のような課題を抱えています。

- ・どのような新商品。新サービスを生み出せば良いのか？ 発想法がわからない
- ・立ち上げには苦勞すると思えるが、この困難を乗り越えるには、誰に任せればよいのか
- ・リスクをどのようにして乗り越えれば、よいのか
- ・当初案の通りに進めて成功することは殆どない。柔軟に対策を変更してゆかねばならない
- ・どのような組織、推進体制を作ればよいのか
- ・ITを新規ビジネスにどのように活用すればよいのか
- ・黒字化するためには、何年間、何をすればよいのか

新規事業を成功させるためには、このような問題に対して、新プロジェクトを始める前に、経験者の知恵を借りるのはとても重要なことです

今回、独立した企業の成功者のお話を聞き、具体的な経験、知見をお聞きます。

その後、各社のビジネスモデルを超えてグループ単位で利用者視点の新たな事業アイデアをディスカッションし閃きを得ます

最後に合宿を実施し、先験者の知恵を自分のものにしていただきます

参加対象、募集人数

(1) 参加対象（参加していただきたい方）

- ・新規事業を企画したいとお考えの方
- ・新規事業を成功させたいとお考えの責任者、または候補者
- ・システム開発業務から提案業務にまで自社のビジネスを発展させたいとお考えの方には、是非参加していただきたいのです。

(2) 募集人数 20名～30名

開催最低人数 20名（参加者が少ない場合、開催を中止する場合があります）



事業創造アイデアソン・フォーラム 各回の実施内容

《第1回（6/18）》

オリエンテーション、アイデア出しの進め方

アイデア創出の新潮流「アートシンキング」を学ぼう！

合同会社志事創業社代表 臼井清氏 (<http://age100.tokyo/>)

《第2回（8/20）》

事業創造事例①：「医療×IT」

電子お薬手帳サービスharmo (<http://www.harmo.biz/>)

事業創造シーズの共有（参加者各自）

チーム編成・チームビルディング

《第3回（10/29）》

事業創造事例②：「教育×IT」

株式会社Lentrance (<https://www.lentrance.com/>)

事業創造検討②

検討成果報告・チーム変更（希望者）

《第4回（12/3）》

カーブアウト時のファイナンス（資本政策、資金調達）組織、人材確保の勘所
スカイライトコンサルティング株式会社 リードエキスパート小川育男氏

（新規事業・スタートアップ担当：<http://www.startup-challenge.jp/>）

事業創造検討③

事業創造アイデア中間発表

《第5、6回合宿（2/21-22）》

プレゼン資料最終化

成果発表

その他

SNS活用：Slack等を用いたオンラインコミュニケーション

参考図書：

「ビジネスモデル・ジェネレーション」（翔泳社）

「101デザインメソッド」（英治出版）

